

C R I M S O N
A N G E L

ADULT
ONLY
R18



C R I M S O N
A N G E L



中世的で
凛とした顔立ち

鈴のように
軽やかで澄んだ声

時折見せる
曇りのない
無邪気な笑顔



みんな盛り上がって
いくぞー!



僕なんかとは
住んでる世界が
まるで違うと実感した

綺麗だ…



ライブで音城セイラの
姿を初めて
この目で見て

気付いたら
彼女の純真な美しさに
惹かれていた



きっと僕のような
人間には興味も
示さないのだろう

何をやっても
うまくいかない
僕とは真逆の存在だ



ハイッ
ハイッ
ハイッ



でも だからこそ
彼女のライブを見てる
ときだけは

不幸な自分を忘れる
ことができた

僕のことなど
気にも留めない
だろうから

有象無象の一人としか
思われていないのだからと
かえって安心できた

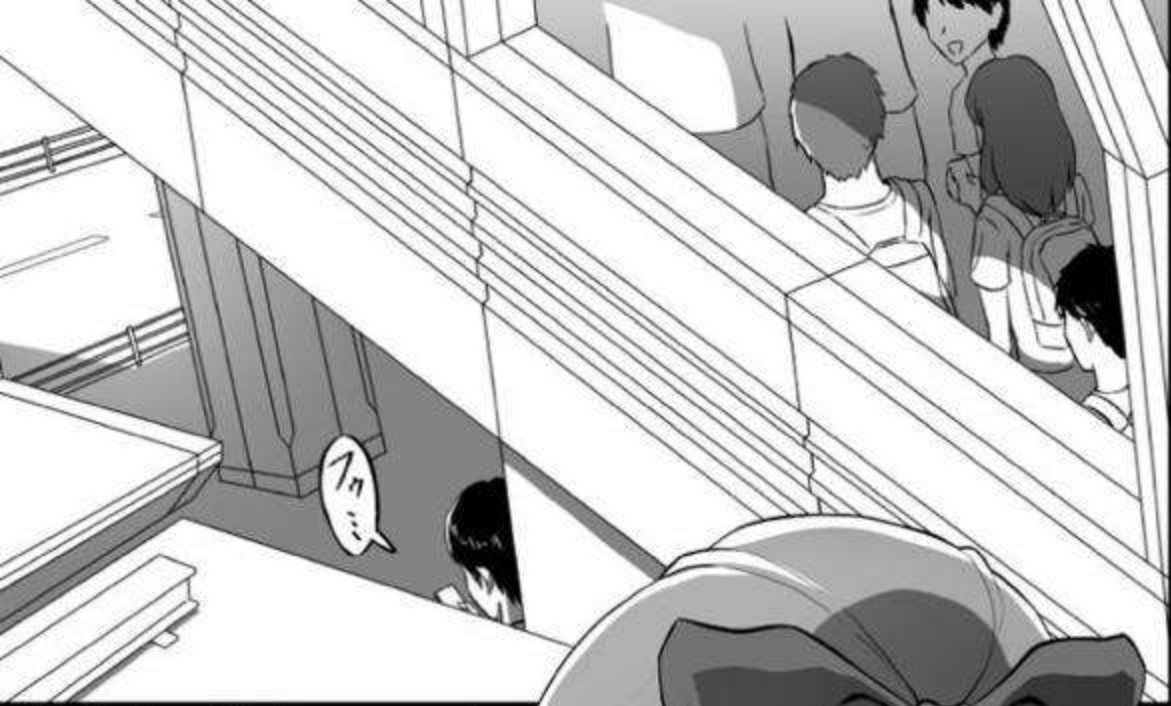
だけど今思えば
どこかで引き返す
べきだったかもしれない



僕は他人のまま
いられたかもしれない



本当に見られていたのは
自分の方だと
気付いていれば



おっ

音城セイラちゃん!?

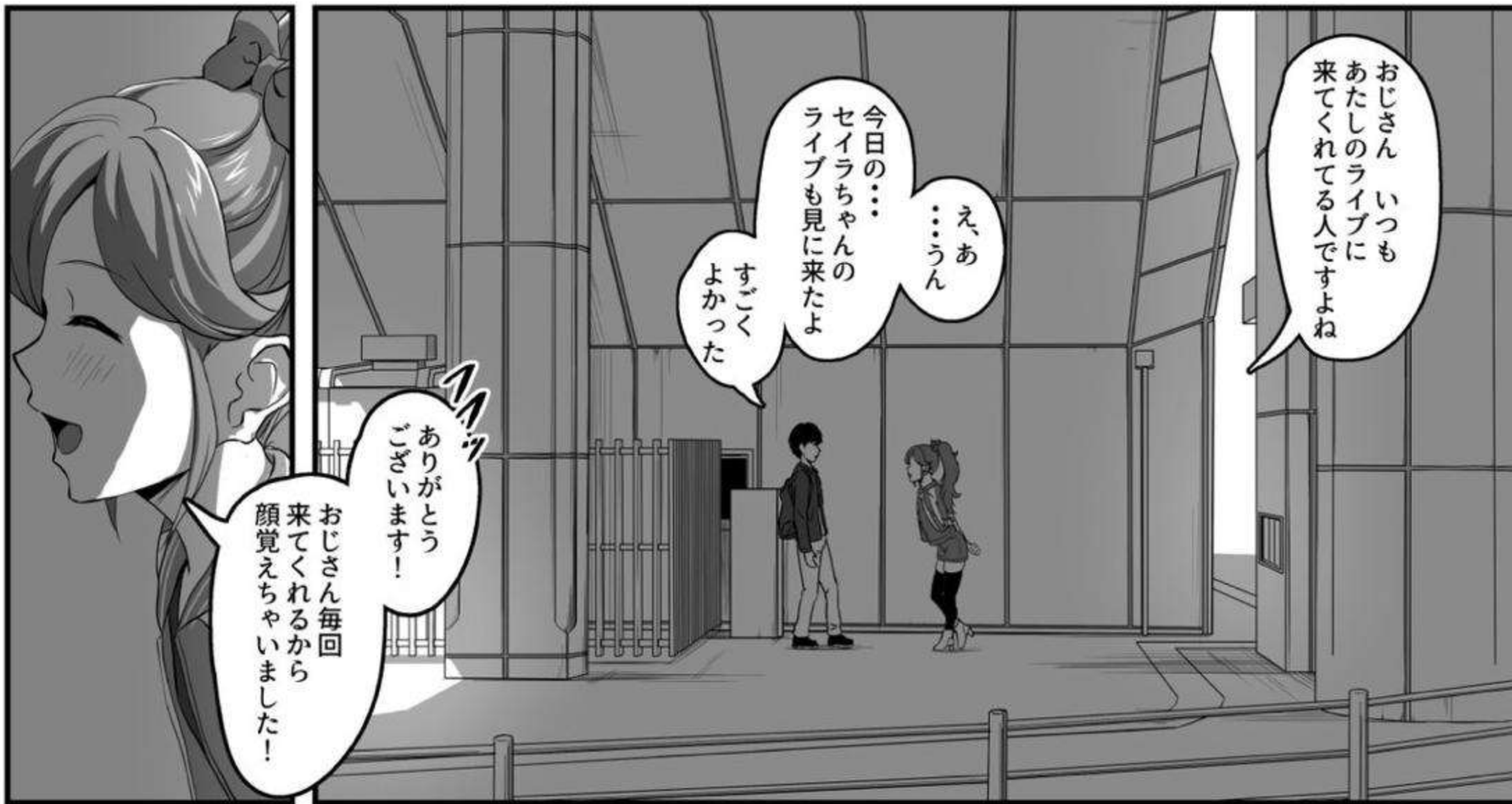


今日のライブも
最高だったなあ

また明日からバイト
だけどこれで楽しみが
増えたぞ



こんなところで
何してるんですか?



おじさん いつも
あたしのライブに
来てくれてる人ですよ

えあ
…うん

今日の…
セイラちゃんの
ライブも見に来たよ
すごく
よかった

ありがとうございます
ございます！
おじさん毎回
来てくれるから
顔覚えちゃいました！



で 今日もいい写真
撮れたんですか？

…え？



ライブで
あたしを盗撮してたの
おじさんだよな？

いつも袖の中に
スマホ入れて
隠し撮りしてるだろ？

な…!?



やっぱり
そうだ

おじさんだけ
挙動が変わったから
すぐ分かったよ



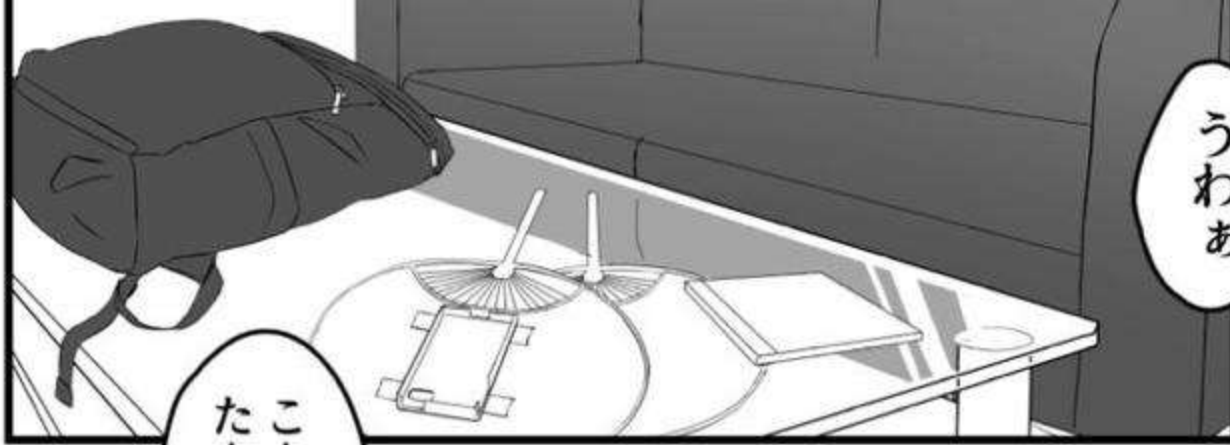
この写真をネットに
晒されなくなったら

おじさんみたいなの
悪い人には
ちゃんとおしおき
してあげないとな

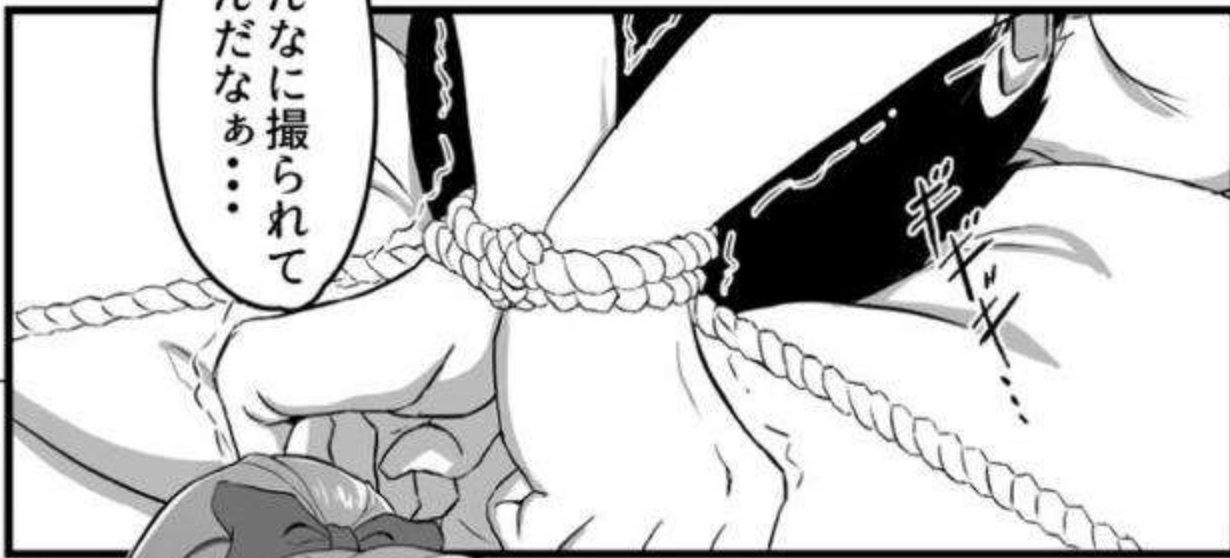


今からあたしの
言う事に大人しく
従うこと

約束な♡



うわあ



こんなに撮られて
たんだなあ……



でもネットとかには
上げたりして
ないんだな

自分で楽しむ
ためだけに
撮ってたのか

セ セイラちゃん……
何で
こんな場所に……?



おじさんのおちんちんに
お仕置きして
あげるんだよ♡



何でって
ラブホに来てする
ことなんて一つしか
ないじゃん



ドリアカを卒業して
半年経ったけど
これでようやくできるぞ

本物って案外
グロいんだな...



責任取って

ってやつか?

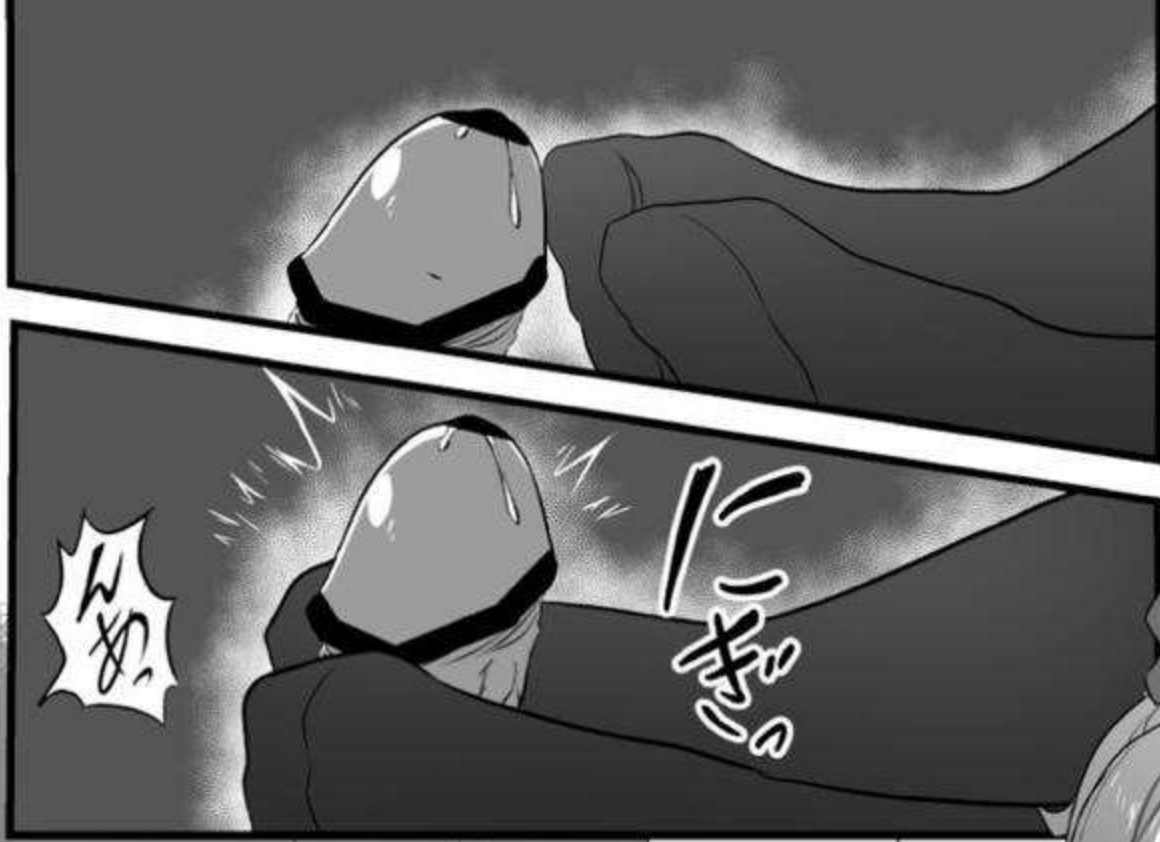


おじさんのせいで
ライブ中ずっと
視線感じてムラムラ
してたんだよね



こういう時何て
言うんだっけ?





服の下に
ランジェリー…
まさかライブ中も
ずっと着てたのか!?



ど どうだ?
ライブが終わった後の
ムレた靴下で
シゴかれる気分は?

脚ばっかり
撮ってたんだから
こういう事されて
みたかったんだろ?

おじさんの
おちんちん
ガチガチに
なってる♡

情けない声出して
あたしの足コキ
そんなに気持ちいい
んだな♡



あたしだって女
なんだから盗撮なんか
されたらムラムラするに
決まってるんだよな♡

盗撮してたってことは
あたしとそういう事
したかったんだろ？

そ そんな…



僕はただ見て
いるだけ
あっ
そういうえぼおじさん
いつから盗撮してた
んだっけ？

…一昨年から

へえ



ライブを見たり
握手するだけじゃ
満足できなくなって
二年もあたしの
下半身ばかり
追っかけてたんだ♡



イツちやえ♡

変態♡

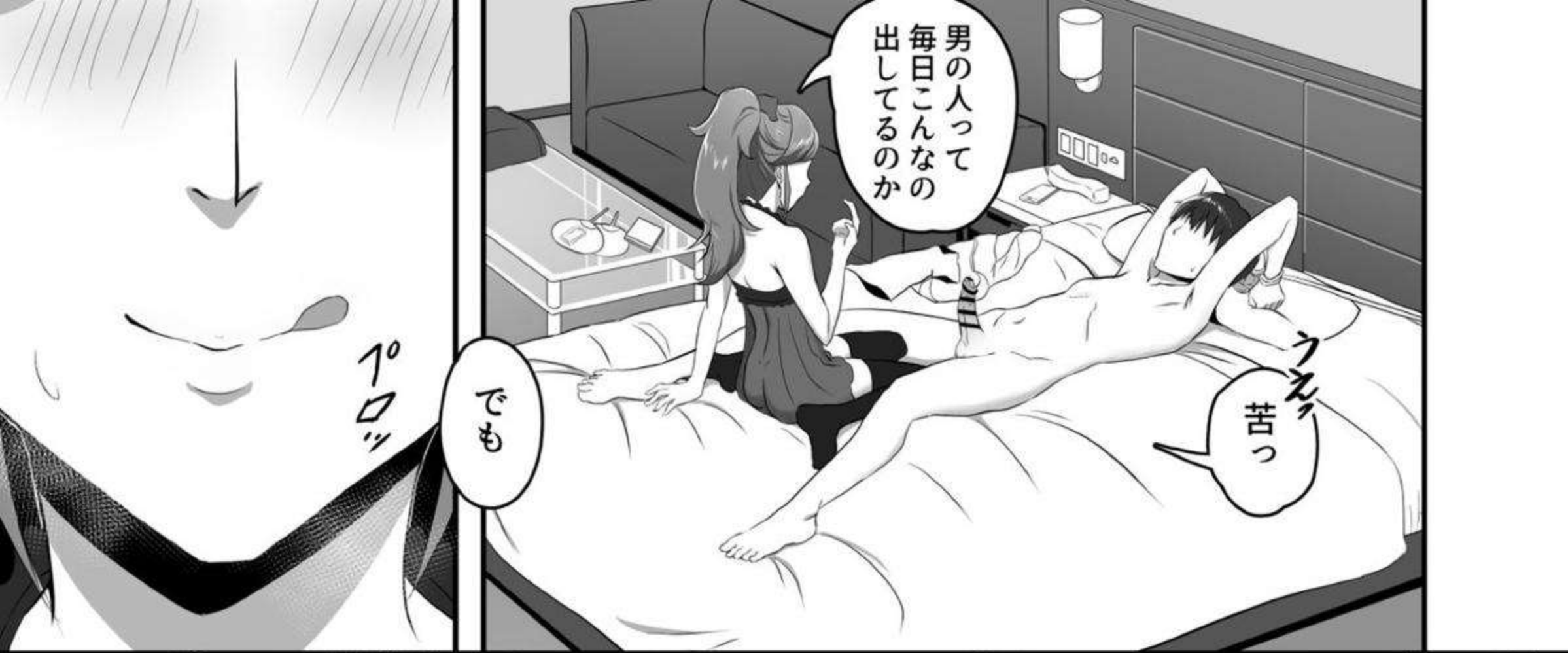
マゾ♡



ビュルルって
感じで出そう
なのか？

おじさんのおちんちん
ビクビクしてる♡

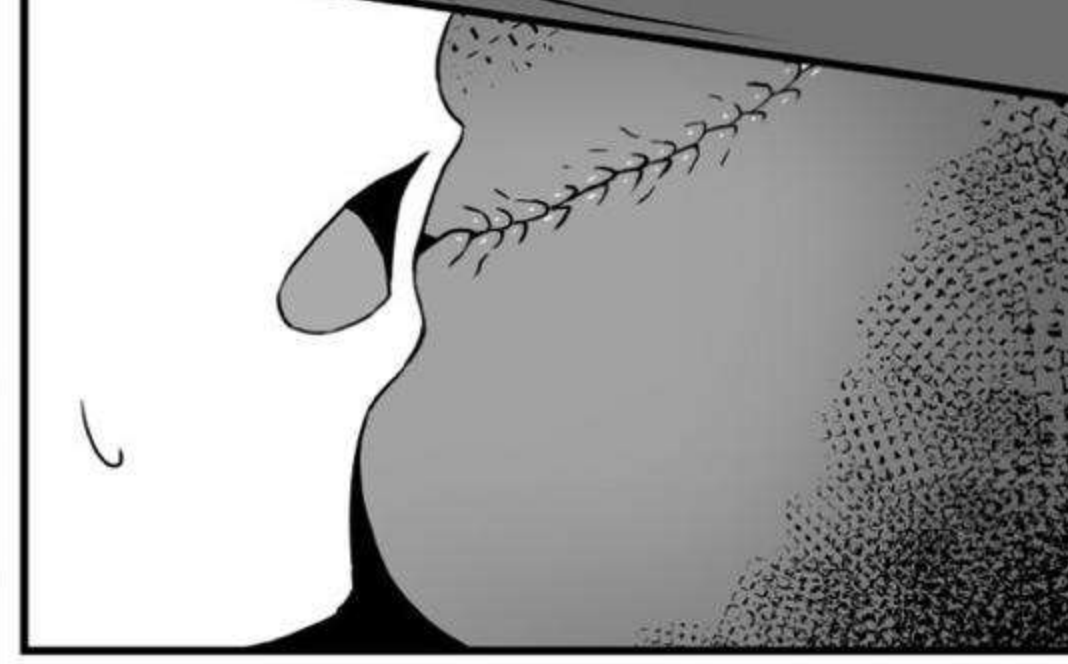
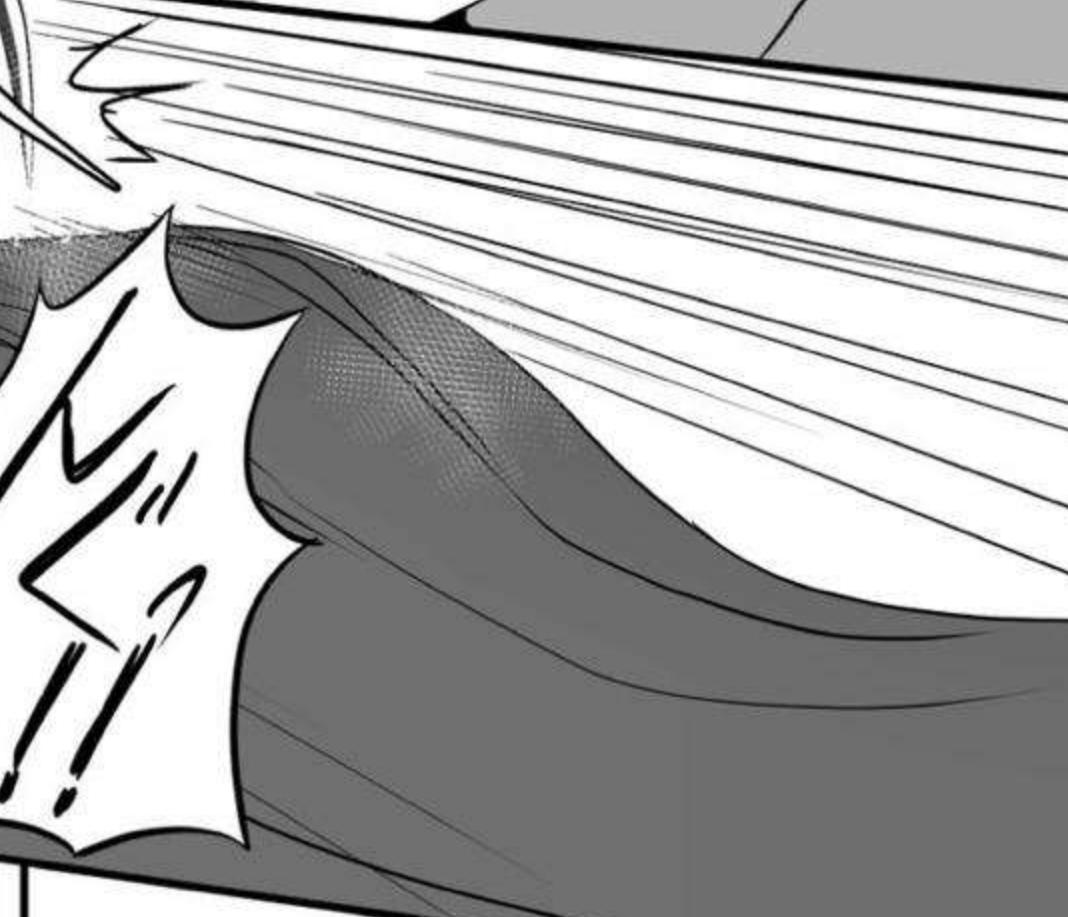


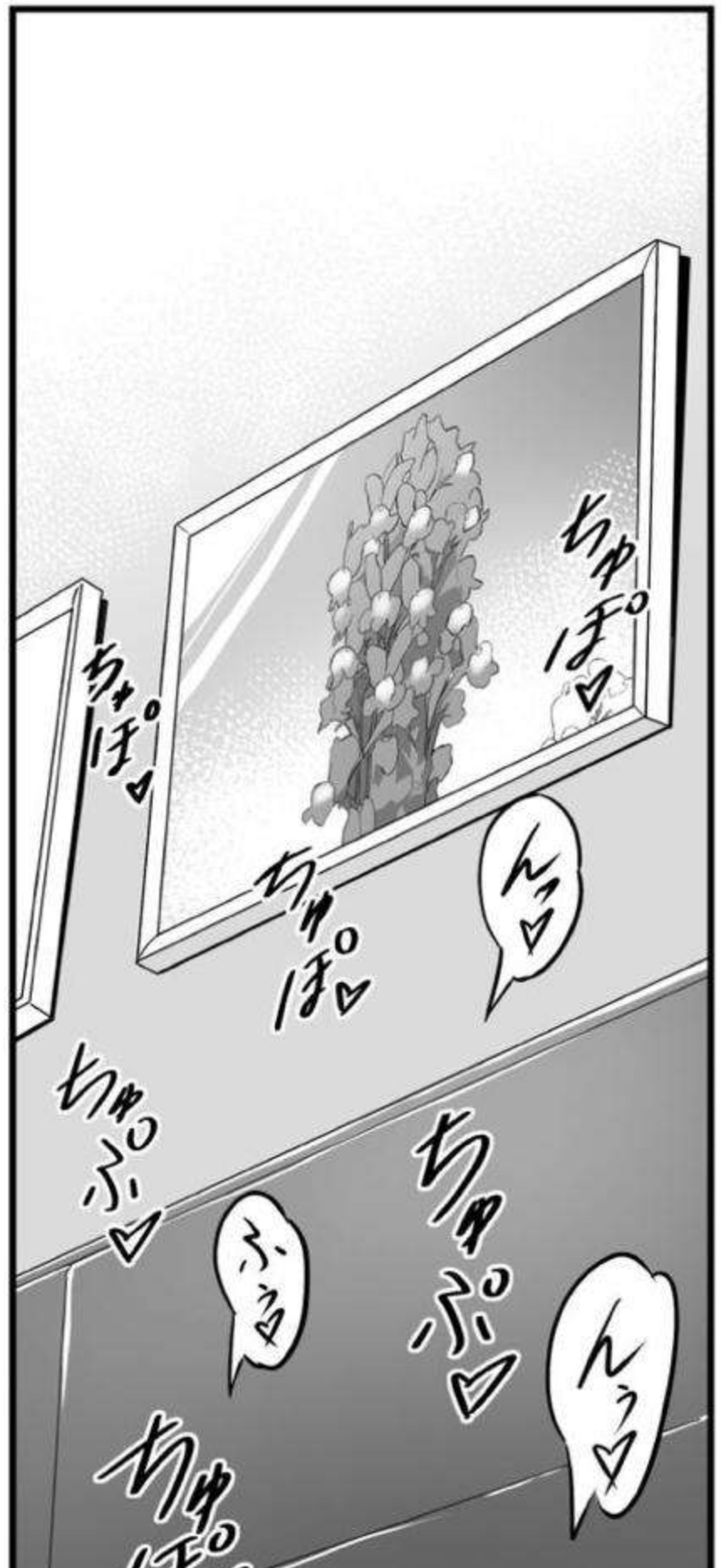


セイラちゃんのおまんこが目の前に……
間近で見られる日が来るなんて思わなかった……
……そういえばさつき「これでようやくできる」って言うってけどまさかセイラちゃん処女なのか？

もし本番に入ってセイラちゃんも既成事実ができたらどうなる？
ライブに行けなくなるぐらいじゃ済まされないぞ……!!
それにセイラちゃんが非処女になるのは解釈違いだしここから早く逃げ

ほら早くっ







毎日聴いていた
彼女の歌声が
喘ぎ声に
変わっていることが
今でも信じられない



……ダメだ……!
射精する……っ!!



ずっと舐め回すように
見てきた尻と太ももを
押し付けられて……

香水の香りに混じって
彼女の生の匂いが鼻腔に
流れ込んでくる





これでもうあたしには
逆らえないな♡



さっきのより
濃い射精た...

おじさんの変態♡



挿入れるね♡



それじゃあ
おじさん



ま 待って



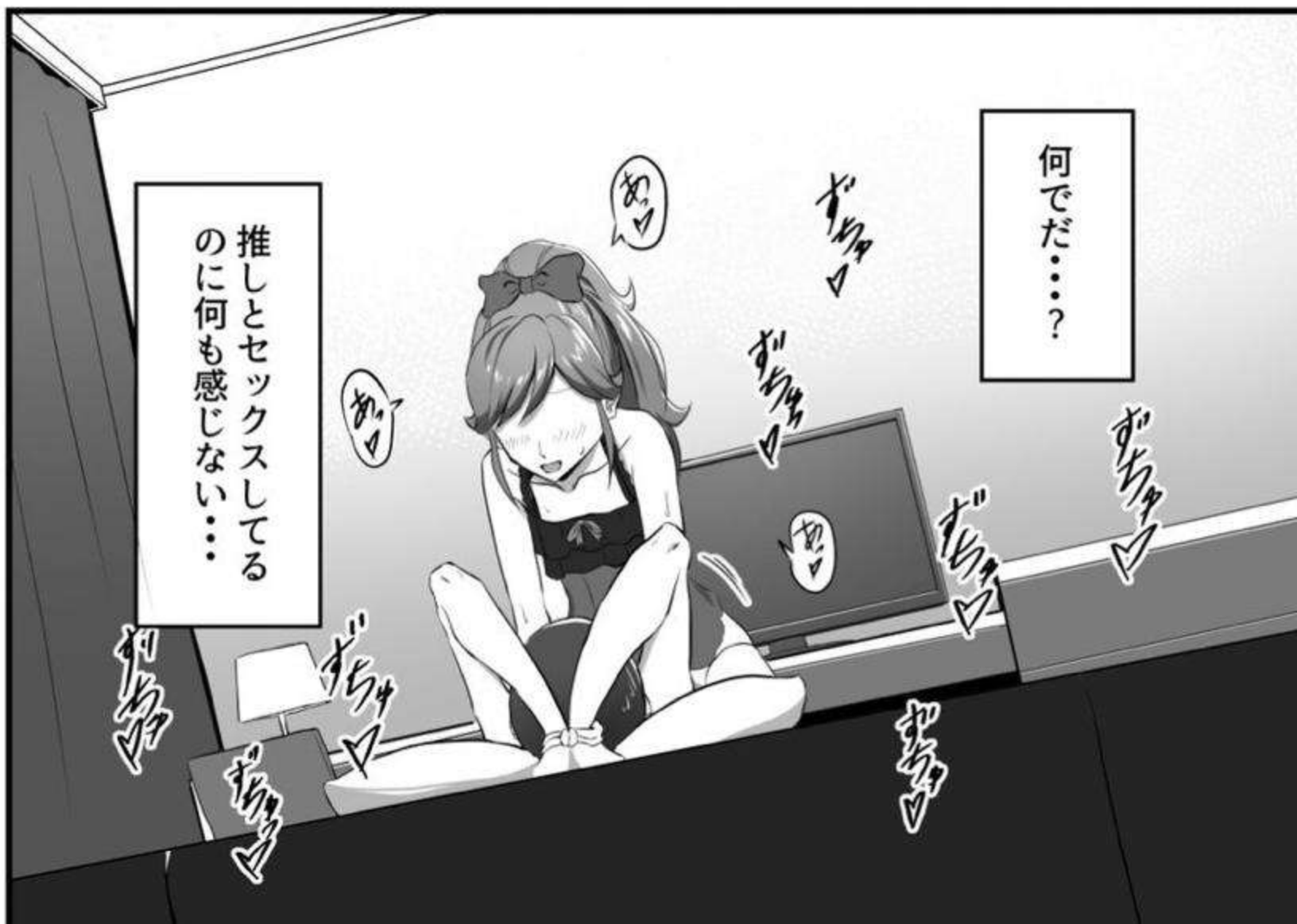
何これえ……っ♡
バイブと
全然違う♡

おじさんのおちんちん
熱くて気持ちいい……♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡



何でだ……？

押しとセックスしてる
のに何も感じない……

あ♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡

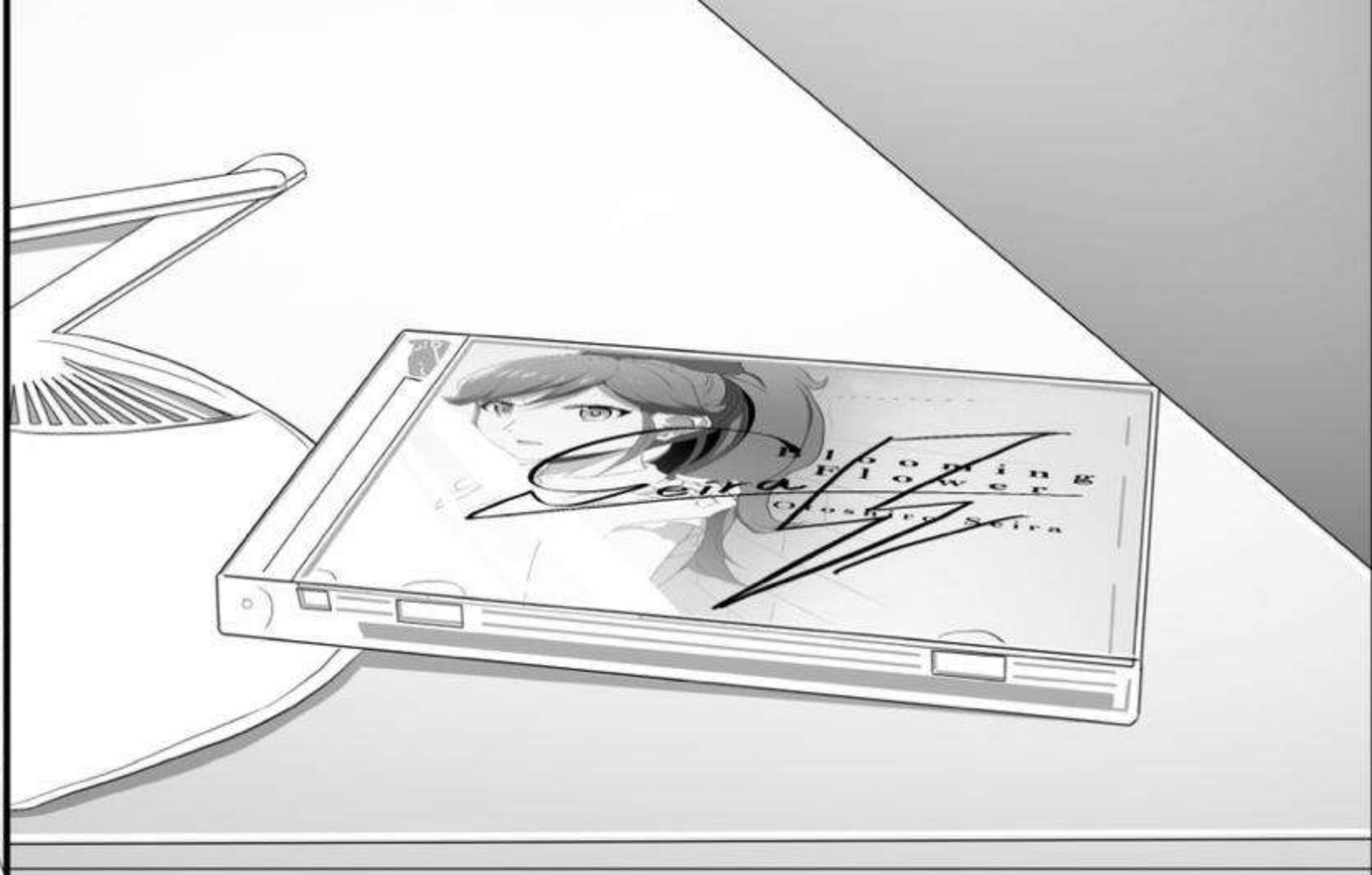
ずちゅっ♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡

ずちゅっ♡





おじさんさっきより
情けない声出してる♡



おちんちん擦れる度に
喘ぎ声をあげて……♡

まるでギター
みたいだな♡



膣内でおちんちん
ビクビクしてる♡

いっちゃん
おじさん♡

いけ♡



あ♡

あ♡

ん♡

い♡

い♡

い♡

い♡



アッ!
ムン!
ムン!

アッ!
ムン!
ムン!

はー!
ムン!
ムン!
ムン!

ムン!
ムン!
ムン!



…あれ

血が…



違う…

僕は…
遠くから
見ているだけで
十分だったのに



…おじさん…?



関係を持ちた
かったわけじゃ
ないのに…

僕は…
これから…
どうすれば…?



大丈夫だよ

おじさんの事
誰にも言ったり
しないから



…セイラちゃん?

だけど



おじさんと
会えなくなるのも
嫌だしさ

あたしもおじさんと
やってたのがバレたら
アイカツ続けられなくなるし



あたしをこんなにした
責任は取ってもらおう
からな♥

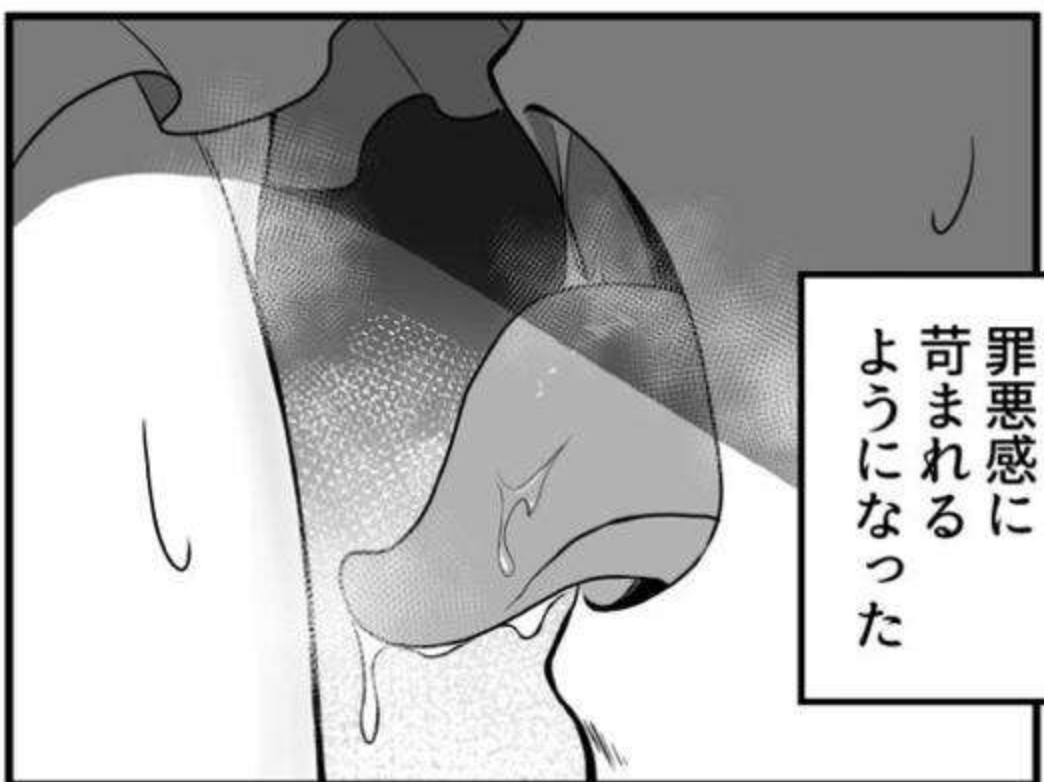
その日以来 僕は
音城セイラに
事あるごとに求め
られるようになった



…バイト
行かないや



ヒッポ
ヒッポ
ヒッポ



罪悪感に
苛まれる
ようになって



街で彼女の
曲が聞こえて
くる度に

眩しめのまんをうかにー
飛び込んでとーサーハイ



仕事後に体力の
残っていない状態でも
お構いなしに



ラララーって
感じで奥まで
舐めて♡

もっと
激しく♡

それでも
彼女に従う以外の
選択肢はない

毎日のように
LINEで彼女に
呼び出されては

シッポ

シッポ

シッポ

シッポ



今日の晩飯も
廃棄予定の
やつか...

それに傘も
忘れたし...

死ぬまでこんな
生活が続けなきゃ
いけないのか...?



性欲処理に使われる
ようになった

ズキッ
グキッ



おじさん?





僕の母さんも
こうやってご飯を
作ってくれたっけ……

人の手料理を
食べるのなんて……
何年ぶりだろうな……



……美味しい

普段こういうのは
作らないからあんまり
自信ないんだけど

おじさん
どう？



……ありがとう

こんな料理まで
作れるなんて本当に
すごいや……



そうだ
よかったら毎日
作りに来てあげるよ

弁当やカップ麺
だけじゃ身体に
悪いからさ

ごちそう
さま



……でも セイラちゃん
何で僕なんかのために
ここまでしてくれるの？

ご飯だけじゃなくて
部屋の掃除まで
してくれて

僕みたいなの
どうしようもない
奴に何で……？





あたし 女としての
魅力がないんじゃない
ずっと悩んでたんだ

異性の目なんて考えた
こともなかったから
恋愛の話になるといつも
置いてけぼりにされる

みんな大人になっていくのに
あたしだけ取り残されてる
気がしてさ



でもおじさんだけは
あたしを見てくれていた



おじさんならきつと
あたしの願いを受け止めて
くれると思った



だから盗撮されてた
ことなんて本当は
どうでもいいんだ



おじさんが
いなかったら
今のあたしはいなかった



おじさん

ありがとう

あたしを
見つけてくれて



いや

それじゃ
分からない

恋人を作りたいなら
僕なんかよりも
いい相手は
いくらでもいるはず

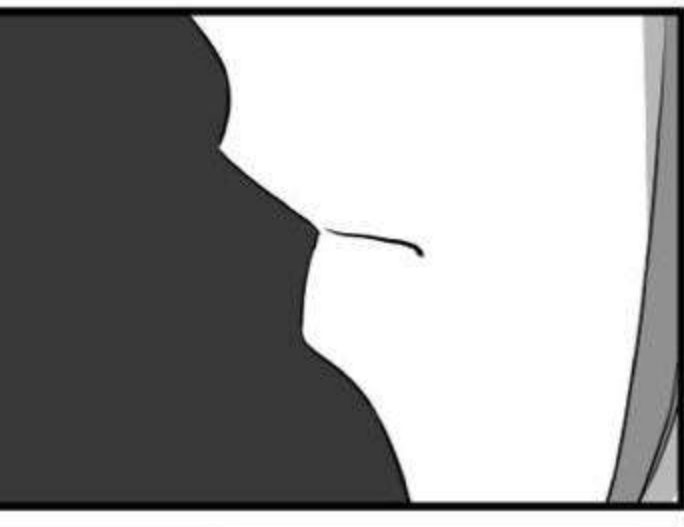
どうして
盗撮してた
悪人にここまで?



おじさんは
良い人だよ

いつだって
あたしのことを
心から応援して
くれるし

毎日頑張って
生きてるしさ



誰かと
比べなくていい

あたしは
おじさんじゃなきゃ
ダメなんだ



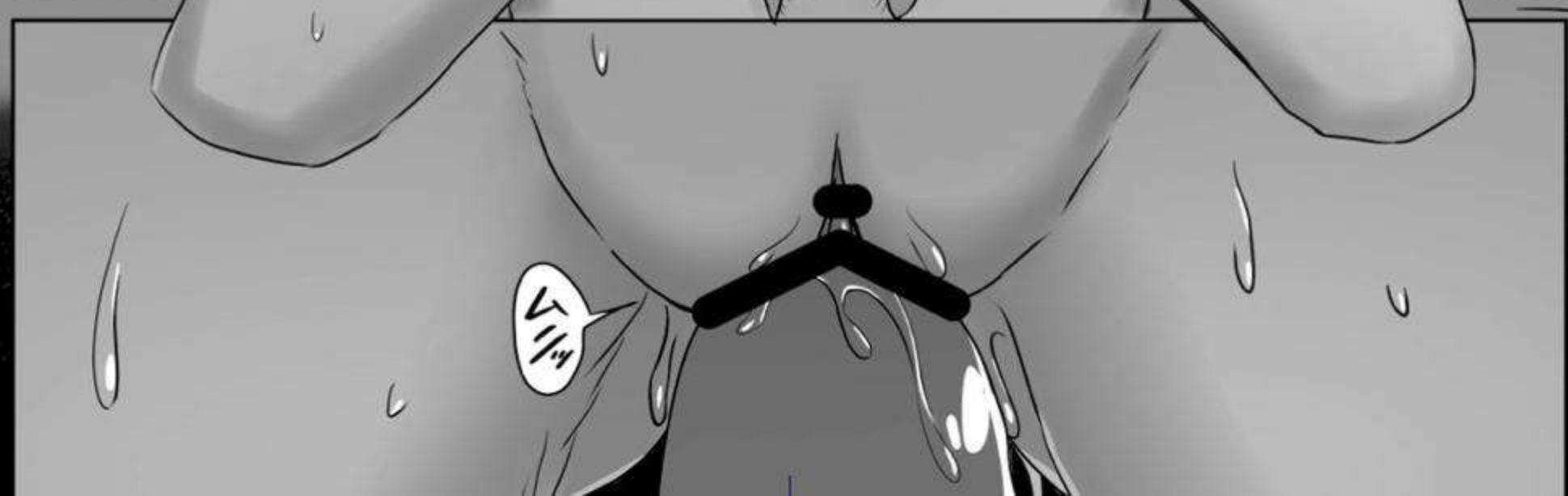
それに



あたしの「初めて」を
奪ったのはおじさん
なんだから

ガッ
ッ

おじさんは一生
あたしのモノでいて
もらわないとな♡





ちよ

ちよっと
待って……!

せめて風呂に
入ってから

ん



でもそうで
なくっちゃ♡

ギョッ



やっぱり
あたしをやらしい
目でしか
見られないんだな♡

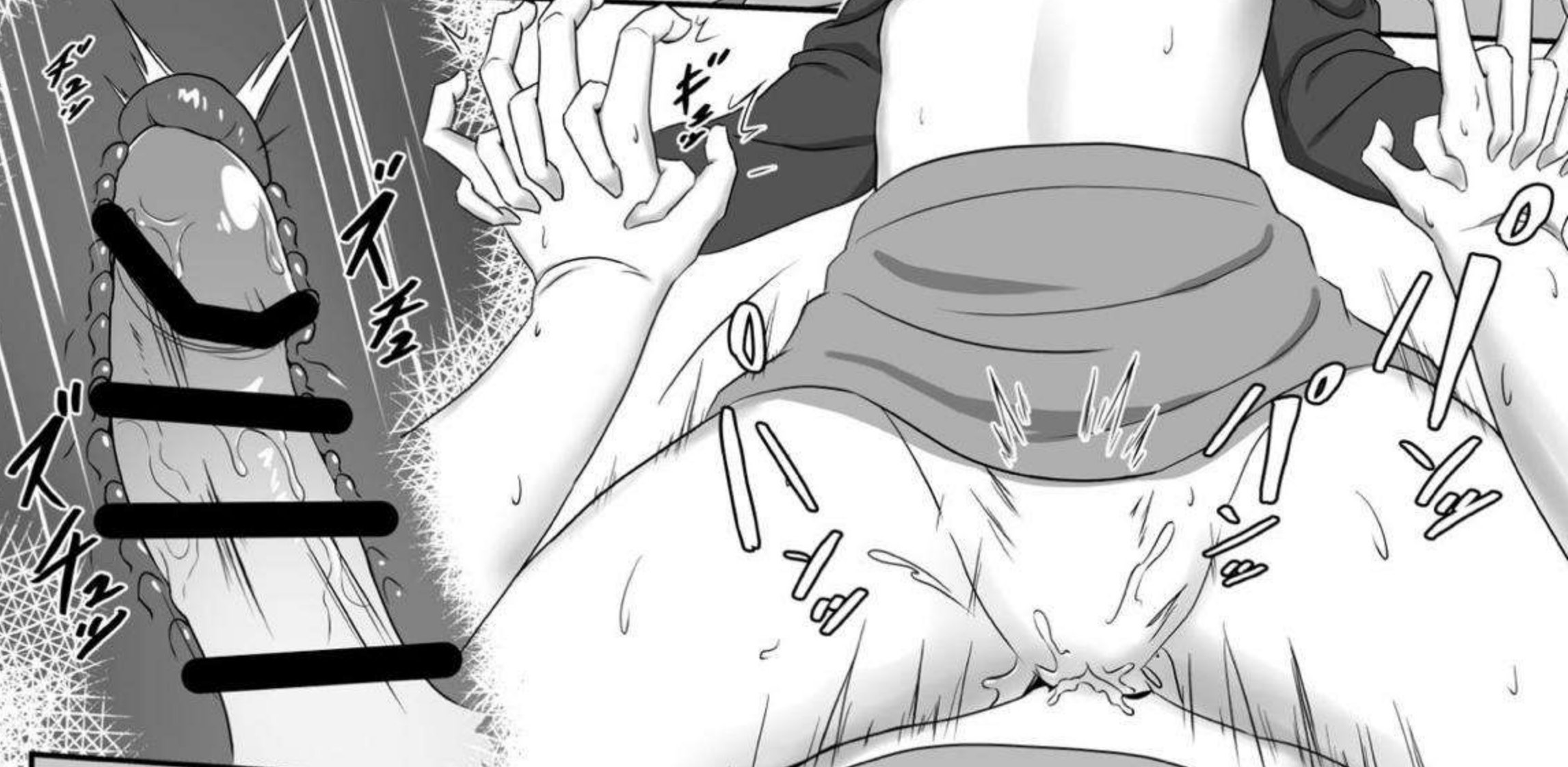
おじさん
ほんと最低♡

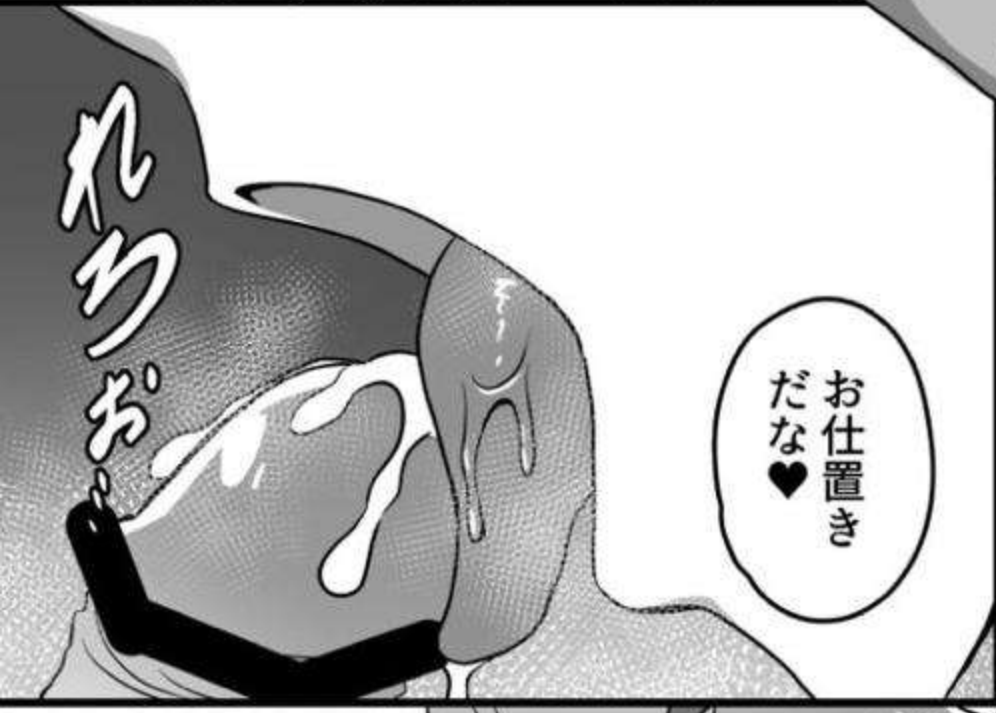


いつもより
ガチガチに
勃起してるっ♡

さっきまで
あんなに
申し訳なさそうな
顔してたのに♡

ん





お仕置き
だな♥

うう…
ごごめん

妊娠しちゃう
かも♥

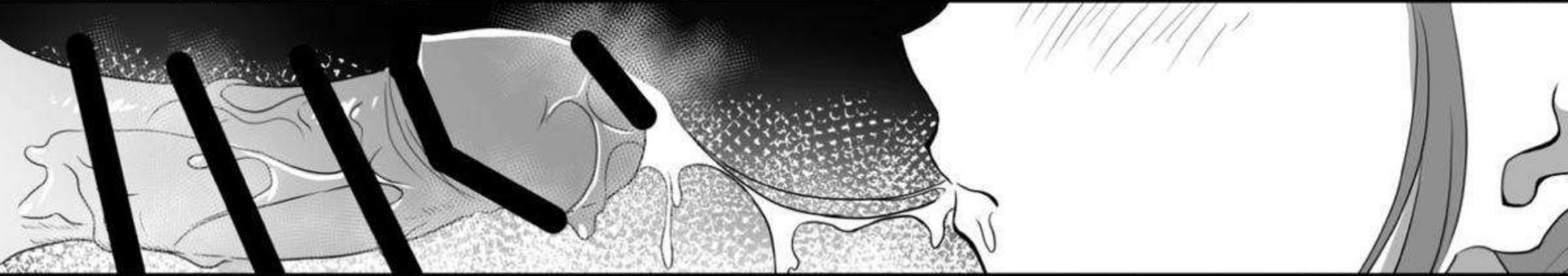
こんなに
いっぱい…♥

まって
射精後に
舐められたら…

あう

はあ





もっとやろ♡



見て♡
こんにゃに
たくひゃん出た♡



ダメ♡
まだいけるだろ♡

もう出ない...
ちよっと
休ませて...



そこからは
休む間もなく
朝までセイラちゃんに
責められ続けた

ほら♥
靴下の匂い
好きなんだろ？

もっと嗅がせて
あげるから
濃い出して
くれよな♥

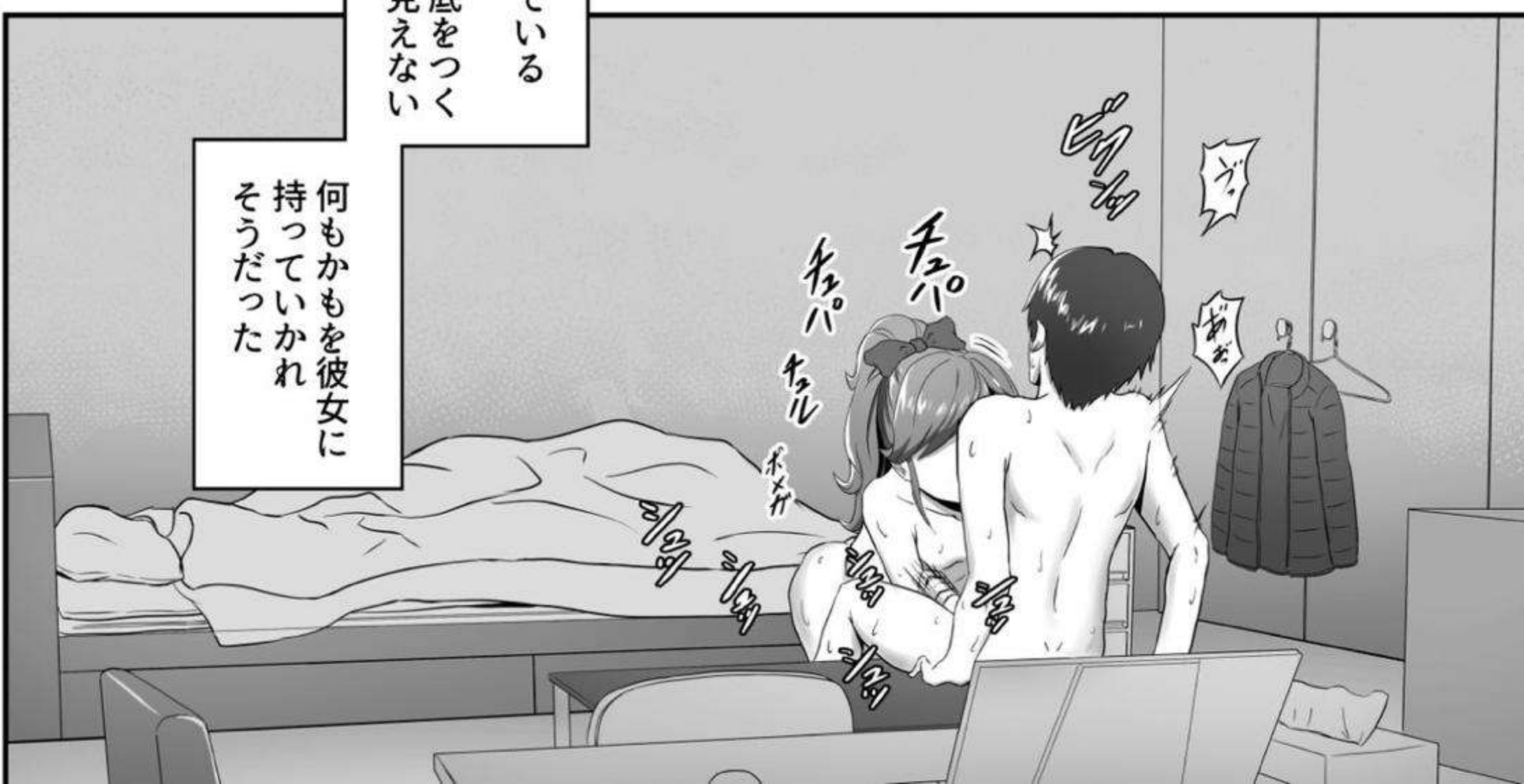


星宮いちごちゃんに並ぶ
レベルのトップアイドル
だからなのか

あっ♥
そこ
イイっ♥

もっと
激しくっ♥

何度も絶頂している
はずなのに
彼女の体力が底をつく
様子がまるで見えない



何もかもを彼女に
持っていかれ
そうだった

セイラちゃんが
僕のような人間を
理解してくれる
はずがないと
思っていた

そっか：
今までずっと
つらい思い
してきたんだな

また嫌なことが
あったらあたしが
慰めてあげるからさ

他人に好意を向け
られることなんて
生まれてから一度も
無かった

ほらっ♡
もっと腰
動かしてっ♡

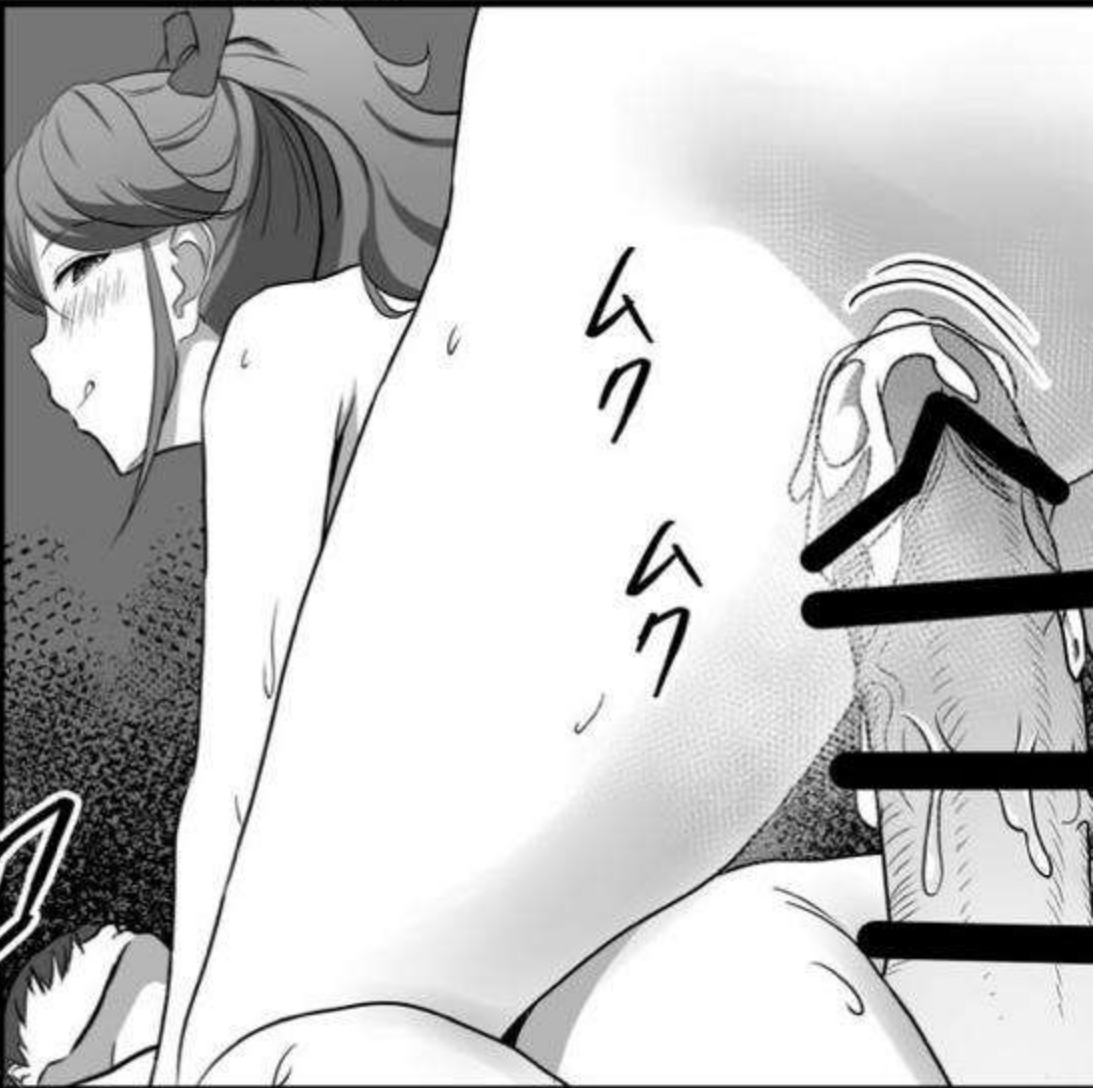
おじさん
頑張れ♡

だけど代わりに

大切な何かを
失った気がして
ならない

おじさん
もっと激しく
動いてっ♡

あたしまだ
全然満足できて
ないっ♡



もうどれだけの
時間が過ぎたのか
分からない

はっ

だんだん理性が
溶かされていく

れろお

大事なものを
忘れていく気が
するけれど

もう何も
考えられない

クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ



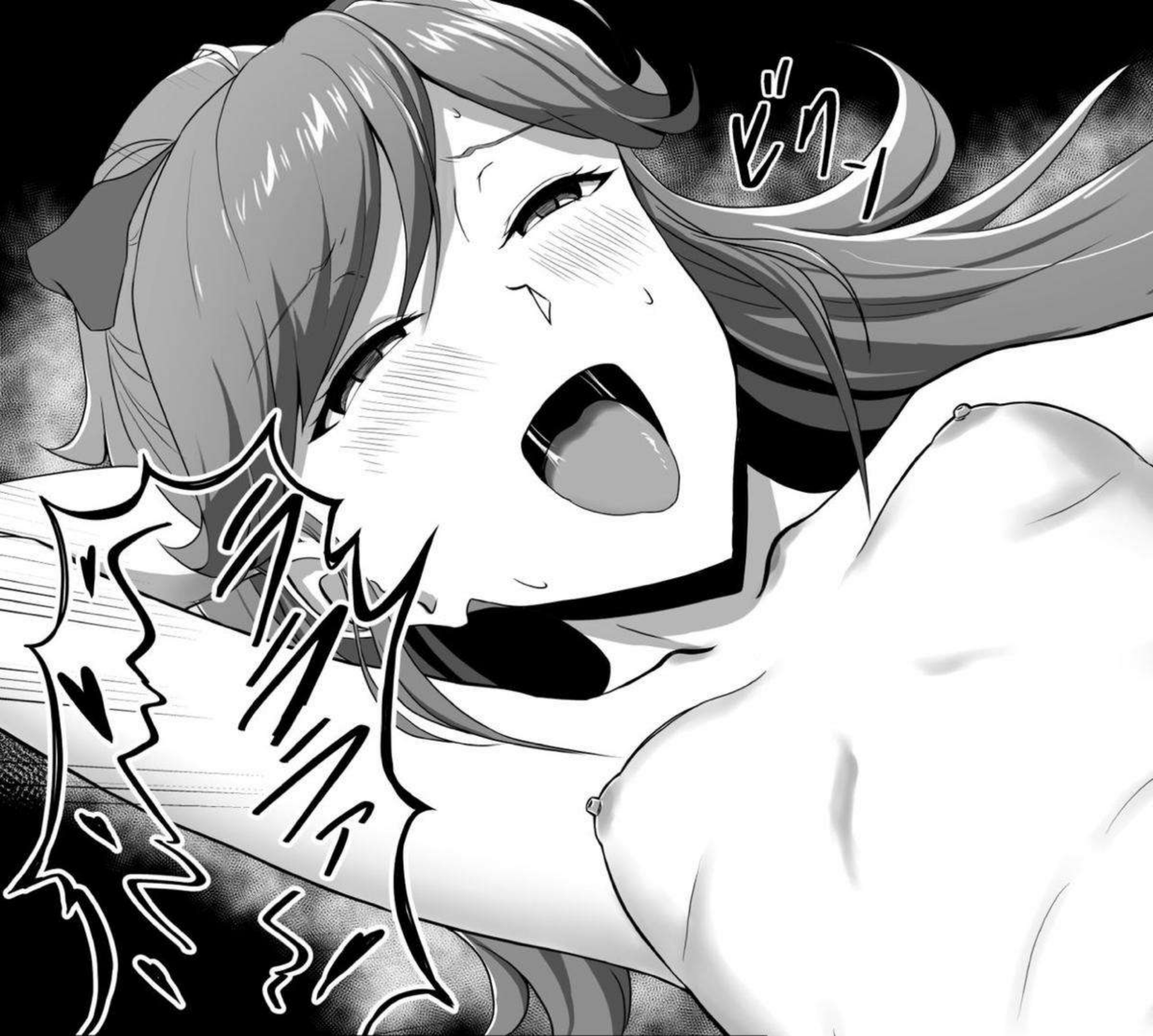


クッ

クッ

ふん
びん

ふんふん
うんうん





明日はオフだから
一日中やろうな♥

さっしやんがなま♥

まーろっ

死ぬ...

無理...

これからもずっと
あたしの性欲処理を
してもらおうからな♥

おじさんは死ぬまで
あたしのモノなんだから

もっと楽しませて
くれよな♥



あとがき

初めまして、またはお久しぶりです。
本作を最後まで読んでいただきありがとうございます。

今作は二年前からずっと描こうと決めていた音城セイラの逆レイプ本です。
ようやくこうして形にすることができたので、ちんちんから涙を流しながらあとがきを書いております。

きっかけとしては、アイカツの枕営業やレイプ本は数えきれないほどあるのに逆レイプ本はほとんど見かけないし、ましてや音城セイラのR-18本は非常に数が少ないので「じゃあ誰も描かないなら」と思い至ったのが最初でした。

ただ、どういう状況に至ればセイラちゃんに犯してもらえるかというプロットを練るのが思っていたよりも難航したので、実際に描き始めるのに1年以上もかかってしまいました……。

また、その後自分はセイラにどうされたいのかという点でも非常に悩みました。
一方的に搾精されて性欲をぶつけられたい欲と、つらいときに慰められたい欲が両方あり、最終的に「セイラのペットになりたい」という形に落ち着きました。

明確な主従関係がありつつも、奴隷のように虐げられず愛のある逆レをしてもらえるという自分にとってこれ以上ない理想を描くことができたので、自分の性癖を色々詰め込むことができたと思います。

ただそうなると男の方が、盗撮してたくせにおいしい思いばかりしやがって！ってなるので行為中にサイン入りのCDを見てしまい、下心なしで純粹に推していた頃を思い出して後悔するという展開を加えました。

前作の『BLOOMING LUXURIA』は、「自分にとって音城セイラはこういう女のはずだ！」という解釈(というか妄想)を自分自身で確認するのが主な目的でした。なので正直に言って自分の性癖をあまり出せませんでした。

ですが今回は、思いつく限りのプレイやシチュや性癖をできるだけ詰め込んだつもりなので、少なくとも僕自身は非常に満足できる内容になったと思います。
本作を読んでほんの少しでもセイラちゃんをえっちだと思っていただければ幸いです。

そして素晴らしいゲスト原稿を描いてくださったエクゼターさんとあいんさんにこの場を借りてお礼申し上げます。

無茶なゲスト依頼を受けていただき本当にありがとうございました……！！

長くなりましたが、最後まで読んでいただき本当にありがとうございます！！
よければ感想などを送っていただけると励みになります
次は何を描くのか一切考えていませんが、またどこかでお会いできればと思います。



←ゲスト原稿(敬称略)

- ・エクゼター (Pixiv ID:13600)
- ・あいん(Pixiv ID : 4379557)





CRIMSON ANGEL

発行日：令和3年3月28日
発行者：雪村雪緒
サークル名：CAISSON
連絡先：yukimura1826@gmail.com
印刷：株式会社栄光



CAISSON